#### 2018年度【PM学会中部支部】【IIBA中部支部】第5回 BABOK 合同研究会

#### 議事録

#### 1. 日時

平成 30 年 5 月 21 日 18:30~20:30

#### 2. 場所

(株)第一コンピュータリソース 8階 会議室2

3. 出席者(敬称略順不同)

近藤史人 中村 康司、大喜 康生、鳥本 昌孝、川島 由久、鈴木 聡(記)

#### 4. 議題

① 某昇降機製造業者をターゲットとした改革ビジネスモデルの発見

#### 5. 議事

・前回ヒアリングした課題をベースにCLDを作成するための要素項目の洗い出を開始した。 並行して様々な意見が参加者から出された。

いくつか列記

- ① 海外は海外の市場開拓余地があるが、基本的に海外法人が扱うため、この場では国内市場に目を向けた議論とする。
- ② 国内は大手3社が中心(M社・H社・T社)
- ③ エレベータはコモディティ化しているため、価格競争になるのでは?安く売って保守で稼ぐというビジネスモデルになっていることもあり、特に 2020 年の需要飽和が見えている時点でパイを 多く奪ったもの勝ちという発想。T社が積極的
- ④ 価格競争に引き込まれず、ブルーオーシャンを目指すには?昇降機技術を使い、新たな製品を開発するという話もあるが、ここで議論しやすく喫緊の課題を解決しやすいエレベータに対する付加価値を考える。
- ⑤ これまで利用者を待たせないことを目的とし、待ちを最短とするような技術開発や、エレベータ 内での情報提供などを推進してきているが、逆転の発想で利用者が待つことを前提に各フロアで エレベータ待ちの利用者に情報提供を行うのはどうか。
- ⑥ 商業ビルで行く先を登録すると、店舗の待ち状況などの情報提供にあわせ、フロアまで誘導して くれるなど、スマートフォンアプリなどとの連携も考えられる。
- ⑦ IoT やクラウドなどを保守に活用しては?例として最新の航空機のエンジン管理の手法のように、 全バラで保守点検せずに、部品の寿命を個別に管理できるような、運転情報との連携など。
- ⑧ F社がクラウド活用に積極的、参考情報

### 6. 次回予定

6月18日 (第3月曜) 18:30~20:30 第一コンピュータリソース 8階会議室2 議題:引き続きCLDの作成。

## 7. その他

# ① TOPIC

今回金田さんからのご紹介でベル・コンサルティングの鳥本様に参加いただきました。 今後ともよろしくお願いいたします。

## ② 成果物

成果物は本議事録に別添するとともに FB 上に上げてゆきます。 本会に参加できない方でも FB 上に意見を上げていただけると、うれしいです。 よろしくお願いいたします。

一以上一